

違法行為の報告 ポリシー

ドイツのサプライチェーン デューデリジェンス法 (LkSG)
に基づく手続き規則も対象





SMA取締役会からのメッセージ

SMAでは、高水準の倫理的行動と良好なコーポレートガバナンスに取り組んでいます。これらは、当社の企業価値と誠実な企業文化の基盤となるものです。違法行為との闘いは、この取り組みに欠かせない要素です。重要なのは、誠実かつ持続可能な方法で法律に従って行動することは、SMAにとって始まりも終わりもないということです。このことは、サプライチェーンと当社事業パートナーのネットワーク全体で確保しなければなりません。

SMAが不正行為に対して可能な限り迅速に対処できるようにするため、従業員、事業パートナーの従業員、その他関係者は非倫理的な行為、違法行為または不適切な行為に気付いた場合、SMAは本ポリシーに記載されているいずれかの手段を通じて積極的に通報することを奨励します。これは、特に人権侵害や環境リスクに関する懸念事項が当てはまります。

SMAはそのために違法行為の通報チャンネルを設けました。このチャンネルを通じて、本ポリシーに基づくすべての通報が公平かつ客観的な方法で調査され、すべての通報者は必要な保護を受けることになります。

誤解のないように言えば、善意で通報する人は誰でも、報復、脅迫あるいは不利益を恐れずに通報することができます。

ただし、通報はSMAスピークアップラインを通じて匿名で送ることができます。これは、SMA Groupのグループコンプライアンスチームと間接的に意思疎通を図る安全なチャンネルです。

当社は、本ポリシーにのっとって通報を推奨すること、また以下に定める方法で通報者を保護することが、SMAとその利害関係者の利益と目的を長期的に促進すると強く確信しています。

本ポリシーは、当社の従業員および事業パートナーの行動規範と一貫しており、これらをサポートするものです。同時に、このポリシーはドイツのサプライチェーンデューデリジェンス法 (LkSG) に従った苦情処理手続きに関するSMAの手続き規則を示すものであり、2023年9月1日から効力を発します。

取締役会役員一同



4

1. 目的と範囲
2. 通報 (苦情) 処理手続きの段階
 - ステップ 1: 通報または苦情を報告する
 - ステップ 2: 通報または苦情を調査する
 - ステップ 3: 事実関係を解明・検討する
 - ステップ 4: 解決策を準備する
 - ステップ 5: 適切かつ有効な改善措置を実施する
 - ステップ 6: 改善措置を再検討する

6

3. 期間
4. 匿名性 / 機密保持 / データ保護
5. 報復に対する保護
6. 通報手続きの有効性に関する再検討

7

付録 1: SMAスピークアップライン ユーザーガイド。

1. はじめに
2. SMAスピークアップラインの使い方
 - スピークアップアプリの使用。
 - スピークアップウェブの使用。
 - スピークアップ電話の使用。
3. 匿名性が保証される方法
4. メッセージを送信した後の手順
5. スピークアップ電話チャンネルの電話番号リスト

1. 目的と範囲

本ポリシーは、以下に定める違法行為またはリスクをどのように通報し、SMAにおいてどのように処理されるかを説明するものです(苦情処理手続き)。このポリシーは、世界中のSMA Groupの全従業員だけでなく、上述の違法行為やリスクをSMAに通報することを希望するその他の人(以下「通報者」)にも適用されます。

通報者が、リスクや違反行為によって個人的に影響を受けることがあってはなりません。ジャーナリストや生産拠点周辺に住む住人など、第三者も違反行為やリスクを通報することができます。また、利害関係者集団(労働組合、NGO、その他第三者など)と協力して通報を送ることも可能です。

通報者は、違法行為が行われたと信じるに足る理由がある場合や、以下に示す特定のリスクが存在すると信じるに足る理由がある場合に、通報することができます。通報や確信が後になって間違いであることが判明した場合でも、通報者が通報した内容が不適切な行為である、または通報した事案が真実であると信じるに足る合理的な根拠があった場合(つまり通報が「善意」で行われた)、通報者は引き続き保護を受けることができます(第5項を参照)。

SMA従業員行動規範またはSMA事業パートナー行動規範などのSMAガイドラインや、適用される法律・規制、または人権や環境上の義務に関連する違法行為やリスクも通報することが求められます。このような違法行為やリスクは、SMA自体の事業(会社や生産設備など)、またはSMAのサプライヤーや事業パートナーの会社、拠点、生産設備、支店に関連することもあります。違法行為やリスクには、SMAまたはSMAのサプライチェーンに関与する会社によって引き起こされる可能性がある環境破壊も含まれています。

本ポリシーの目的である違法行為やリスクの例:

- 不正、詐欺または汚職行為
- 不適切な対人行動(嫌がらせや差別など)
- SMAに経済的被害を及ぼしたり、SMAの評判を傷つけたたり、SMAの利益に損害を与える可能性があるその他の行為
- 公衆に危険を及ぼす可能性のある行為(不適切な製品安全性など)およびその他の違法行為(窃盗、暴力または暴力の脅迫や物的損害)

人権または環境上の義務に関する違法行為やリスクに含まれるもの:

- 児童労働、強制労働および、あらゆる形態の奴隷制の禁止に対する違反、雇用関係における不公平な待遇および公正な賃金の差し控えの禁止に対する違反、不適切に指示あるいは統制された私的または公的な治安部隊の雇用禁止に対する違反
- 労働安全衛生上および労働関連の健康被害の無視、結社の自由の無視、団体交渉権の無視
- 土地権の違法侵害
- 環境汚染による土壌、水、空気などの天然資源の破壊
- 水銀の取り扱い禁止令に対する違反、残留性有機汚染物質(POPs)の生産または使用の禁止に対する違反、あるいは有害廃棄物の輸出入禁止に対する違反

2. 通報(苦情)処理手続きの各段階

ステップ1: 通報または苦情を報告する

SMAグループのコンプライアンスチームへの通報は、コンプライアンスヘルプラインおよびSMAスピークアップラインのどちらからでも行うことができます。通報の処理を可能な限りスムーズに進めるため、通報者は、関連する日付、場所、関係者、関係会社、目撃者などの情報を含めて、懸念事項の詳細をすべて提供しなければなりません。

SMAは、オープンで透明性の高いチャンネル(コンプライアンスヘルプライン)を通じて通報することを奨励します。希望する場合は、匿名の通報チャンネル(SMAスピークアップライン)を利用することもできます。いずれの場合も、ドイツに拠点を置くSMAグループ本社のSMAグループコンプライアンスチームが通報を受け付けます。

オープンで透明性の高いチャンネル - コンプライアンスヘルプライン

電話またはEメールによるコンプライアンスヘルプライン経由の通報は、ドイツ語および英語で提出することができます。コンプライアンスヘルプラインを介してグループコンプライアンスチームに身元を明かして通報を提出する通報者は、通報者の身元について推論できる情報が他の部門や他者に開示されないようにグループコンプライアンスチームに要求することができます。

コンプライアンスヘルプラインは、グループコンプライアンスチームに直接連絡できる通信チャンネルです。ヘルプラインには、以下のEメールアドレスまたはドイツの電話番号で連絡することができます:

コンプライアンスヘルプライン：

- Eメール: Compliance@SMA.de
- 電話 (ドイツ): +49 561 9522 424242

コンプライアンスヘルプラインの電話は、通常、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで (CETまたはCEST) 利用できます。

匿名の通報チャンネル - SMAスピークアップライン

通報は、SMAスピークアップラインを通じていつでも、また希望する場合は完全に匿名で送ることができます。SMAスピークアップライン経由の通報は、音声またはテキストメッセージで、どの言語でも送信できます。SMAスピークアップラインは外部サービスプロバイダーによって運営されています。SMAは、各接続データ (電話番号データまたはIPアドレス) にアクセスすることはできません。音声メッセージの場合、サービスプロバイダーがメッセージを一語一句書き起こし、(必要な場合は) 翻訳した上でメッセージをテキスト形式にして、SMAのグループコンプライアンスチームに転送します。付録1 (「SMAスピークアップラインユーザーガイド」) では、SMAスピークアップライン経由でメッセージを送る方法を詳しく説明しています。

SMAスピークアップラインには、アプリ、ウェブサイトまたは電話でアクセスすることができます (付録1を参照)。

どの通報チャンネルを選択した場合でも、通報者は7日以内に受領通知を受け取ります。

ステップ2: 通報または苦情を調査する

グループコンプライアンスチームは、すべての通報の初回調査を速やかに開始します。通報内容によっては、内部監査部門や人事部門など、他の社内関連部署が処理に関与する場合がありますが、その際も機密保持の原則は守られます。

SMAが通報を調査しない場合、通報者はその理由について説明を受けます。

ステップ3: 事実関係を解明・検討する

その次のステップは通報内容によって異なります。SMAは事実関係の調査と解明を続けます。通常、SMAは通報された事実に関して追跡質問も行います。通報者は、自分が提示した懸念事項に関して、誰かと話す意思があるかどうか尋ねられることがあります。通報者にその意思がある場合、グループコンプラ

イアンスチームが事案に関して話し合う面談の場を設けません。SMAスピークアップライン経由で通報した場合は、個別の通報番号を用いて匿名で質問し、回答することも可能です。

事実関係を解明するために内部調査が必要な場合は、適切な調査官が指名されます。調査官は、SMAの従業員 (通常はグループコンプライアンス部門あるいは内部監査部門の従業員) または外部のサービスプロバイダーが務めることとなります。調査は速やかに客観的かつ公平に行われます。

事案の処理に携わる者は、独立して行動します。つまり、事案処理者は公平、独立、客観的、中立的であるということです。

事案の処理方法は、通報者や、被通報者あるいは通報に関連する人物や役職者の両方から独立するよう意図されています。調査官は、調査結果に影響を及ぼすすべての会話記録や受け取った情報も含めて、調査内容の記録を保管することが求められます。

ステップ4: 解決策を準備する

調査の完了時には、解決策または提案事項の準備が行われます。調査内容が人権または環境上の懸念事項に関連する場合、これらの解決策や提案事項は通報者の要求に応じて通報者と共に議論されます。

ステップ5: 適切かつ有効な改善措置を実施する

事案の事実関係によって改善措置が必要な場合は、直ちに実施されます。これらを実施するのは、SMAまたはSMAから委任された組織です。通報された違反が直接のサプライヤーによる人権または環境上の義務に関するものであり、かつSMAがそのサプライヤーとの関係を予知できる将来に解消することができない場合、SMAは関係を解消する計画を立てるか、あるいはその関係が及ぼす衝撃を最小限に抑える計画を立て、当該の計画を速やかに実行に移します。

ステップ6: 改善措置を再検討する

改善措置の実施はSMAによって再検討されます。

グループコンプライアンス部門は、本ポリシーの範囲における新しい通報、調査、改善措置の状況について、機密保持の原則を守った上で、SMA取締役会のメンバーを含むSMAグループ執行委員会に定期的に報告を行います。人権や環境問題に関する通報は、SMAのサステナビリティ委員会にも報告されます。その際も、機密保持の原則は守られます。

3. 期間

SMAはできる限り効率よく問題を再検討し、解決するよう努めます。調査手法と是正措置はそれぞれ異なります。そのため、必要な期間も異なる場合があります。SMAはすべての通報を迅速に処理するよう努めていますが、危険や傷害の重大度と可能性を考慮して、特に深刻な懸念を引き起こす通報を優先します。

通報者は、いずれの場合も、受領確認を受け取ってから3か月以内にフィードバックを受け取ります。調査に3か月以上かかる場合、通報者には妥当なフィードバックが送られます。

注記: 多くのケースでは、データ保護の制約事項などのため、SMAは通報者に調査結果を知らせることが認められていません。

4. 匿名性 / 機密保持 / データ保護

SMAは、通報を受領する前に通報者に身元を明らかにすることを求めません。SMAスピークアップラインは、匿名性が保証される通報手続きで使用することができます。匿名で通報することはできますが、SMAは通報者が自分の名前を明かすことも含めて、事案やリスクを率直に通報することを奨励します。率直に通報することで調査プロセスがより効率的になり、またSMAが通報者に適切な保護と支援を確実に提供することができます。

SMAとグループコンプライアンスチームは、機密保持を極めて重大に捉えています。通報者の身元、通報内容、調査結果に関する情報にアクセスできるのは、事案を処理するためにこれらの情報を知る必要があるSMA従業員に限られます。通報の調査には、関連する他の部門や役職者(内部監査、人事、労使関係、人権担当者など)の関与が必要な場合もあります。この場合に通報が匿名でなかったケースでは、どうしても必要である限り、通報者に関する情報がこれらの部門や役職者に伝えられることもあります。

SMAスピークアップラインを介した通報の場合、音声ファイルや接続データが外部サービスプロバイダーからSMAへ転送されることはありません。

例外: 通報者が暴力行為や犯罪行為に直接脅かされている場合に限り、音声ファイルまたは接続データが外部サービスプロバイダーから警察に直接開示されます。内部調査の後で警察または検察による捜査が行われる場合、SMAは情報開示を余儀なくされることがあります。

SMAおよびグループコンプライアンス部門は、受け取ったすべての情報を極秘扱います。本ポリシーに基づく通報に関するすべての記録は安全に保持されます。通報者と被通報者のプライバシーは保護されます。情報は厳密に必要な範囲に限り開示され、アクセスの対象になります。

SMAスピークアップラインを利用する場合、サービスプロバイダーの従業員または翻訳者も情報にアクセスすることができますが、この場合も関係者以外は極秘になります。

SMAは、適用されるすべてのデータ保護規制を遵守します。SMAスピークアップラインに関する個別のデータ保護通知は、こちらをご覧ください

(リンク: <https://files.sma.de/assets/283588.pdf>)。

5. 報復に対する保護

SMAは、通報者の権利と利益を尊重することを確約します。善意で通報する通報者は、違反行為やリスクを通報することによって不利益な扱いを受けることはありません。不利益な扱いには、解雇、降格、差別、嫌がらせ、脅迫、個人に対する危害または負傷、名誉棄損やその他の報復行為が含まれます。また不利益な扱いには、報復行為の脅し(明示的あるいは黙示的)や報復の試みも含まれます。

善意に基づいて通報した通報者に対する不利益な扱いは、いずれも重大な違反行為とみなされ、相応に処罰されることとなります。通報者の身元を権限なく開示することは本ポリシーに対する違反であり、雇用法で認められている範囲で処罰されます。通報者を不利益な扱いから保護するため、または調査の完全性を確保するためにSMAが取る合理的な措置は、不利益な扱いとはみなされません。

報復と不利益な扱いから保護される通報者の権利は、不十分な業務遂行能力あるいは個人的な不品行に関する懲戒処分から従業員を守るものではありません。さらに、悪意を持って通報した従業員に対する保護も提供するものではありません。従業員が本ポリシーに基づき故意に虚偽の通報をした場合、その行為は重大な違法行為とみなされます。この場合、通報した従業員は本ポリシーに明記されている保護を受ける権利はありません。

6. 通報手続きの有効性に関する再検討

SMAは、少なくとも年に1回、また特定の根拠がある場合には通報(苦情)処理手続きの有効性を再検討します。人権と環境問題に関する有効性に関しては、SMAの人権作業部会が関与して再検討が行われます。

付録 1: SMAスピークアップライン ユーザーガイド。

1. はじめに

SMAスピークアップラインは、SMAの違法行為通報ポリシーに記載されているように、違法行為またはリスクをSMAに通報したい人物(以下「通報者」)が完全に匿名で通報できるサービスです。通報者は、以下のいずれかのチャンネルを使って、SMAスピークアップライン経由で匿名でテキストまたは音声メッセージを残すことができます。

- スピークアップアプリ (テキストまたは音声メッセージ)
- スピークアップウェブ (テキストメッセージのみ)、または
- スピークアップ電話 (音声メッセージのみ)

すべてのSMA従業員、またサプライヤー従業員、お客様、その他の第三者といった外部当事者は、SMAスピークアップラインを世界中で利用することができます。

SMAスピークアップラインは複数の言語で提供され、1年365日、毎日24時間利用できます。そのため通報者は、いつでもSMAスピークアップラインを利用してメッセージを残したり、返信を確認することができます。

SMAスピークアップラインは、オランダのアムステルダムに拠点を置き、2004年に設立されたオランダの独立企業であるPeople Intouchという第三者(以下「システム運営者」)によって運営されています。このシステム運営者が、すべてのメッセージの処理に関する責任を負います。通報は、SMA Solar Technology AGのグループコンプライアンスチームへ転送されます。

SMAスピークアップラインを通じた個人情報の処理には、厳格な規制が適用されます(欧州一般データ保護規制(GDPR)に準拠)。通報者もSMAスピークアップラインのデータ保護通知を遵守する必要があります(リンク: <https://files.sma.de/assets/283588.pdf>)。

2. SMAスピークアップラインの使い方

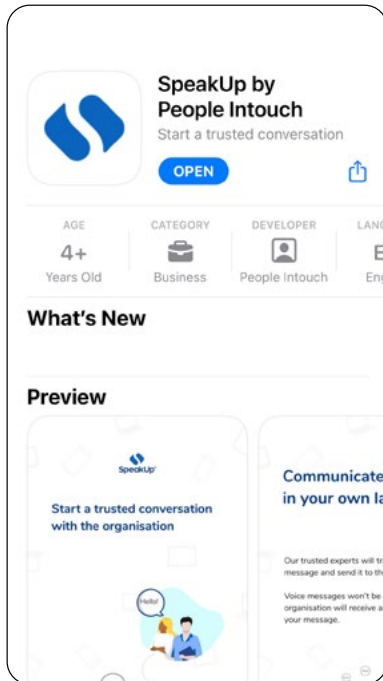
通報者は、以下のいずれかのチャンネルを使って、SMAスピークアップライン経由で匿名でテキストまたは音声メッセージを残すことができます。

- スピークアップアプリ (テキストまたは音声メッセージ)
- スピークアップウェブ (テキストメッセージのみ)、または
- スピークアップ電話 (音声メッセージのみ)

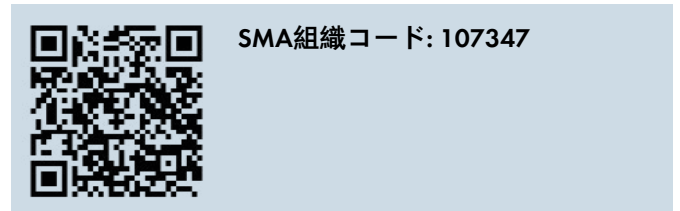
各チャンネルの使い方については、以下で別途説明します。すべての通報チャンネルでは、手続きについて通報者を案内する簡単な指示と説明が提供されています。

スピークアップアプリの使用

- 1) 「SpeakUp by People Intouch」アプリは、App StoreまたはGoogle Playからダウンロードできます。以下のQR Codeをスキャンすると、該当するアプリストアのアプリページが開きます。



- 3) このアプリは、QR Codeをスキャンするか、またはページ下部にある「手動で接続」をクリックして組織コードを入力することで、組織 (SMA) に接続するよう通報者に促します。



- 2) アプリを開いた後、通報者は自分が選択した6桁の番号コードを入力して、「暗証番号」を設定する必要があります。

- 暗証番号は、通報者がアプリを開くたびに、その都度入力する必要があります。
- 通報者が暗証番号を忘れてしまった場合は、アプリを再インストールし、新しい暗証番号を設定しなければなりません。進行中の未解決の通報へアクセスすることはできなくなります。

- 4) 通報者は「+ 新しい通報」をクリックして、新たに安全な会話を開始します。
- 5) 検索可能なドロップダウンメニューから出来事が発生した国を選択し、「続行」をクリックします。
- 6) その後で、テキストメッセージを入力するか(「メッセージを書く」)、または「音声メッセージを録音する」のいずれかを選択できます。

- 注記: SMAに所属する人が、録音された音声メッセージを聞くことは決してありません。SMAは、音声録音を書き起こしたものをシステム運営者から受け取るだけです。

- 7) メッセージを送信した後、通報者は7日以内に受領確認を受け取ります。さらに通報者は、SMAのグループコンプライアンスチームから返信が送られ次第、アプリにサインアップして通知を受信することができます。

- 注記: アプリの通知にはメッセージの内容は含まれていません。

- 8) 通報者は、アプリに再ログインして返信を閲覧できます。

スピークアップウェブの使用

- 1) 通報者がスピークアップウェブチャンネルにテキストメッセージを残すには、以下のリンクをクリックする必要があります:

<https://sma.speakup.report/sma>

- 2) 通報者は「+ 新しい通報」をクリックして、新たに安全な会話を開始します。
- 3) メッセージを残したい言語を選択します。
- 4) 「通報番号」をメモし、通報用のパスワードを作成します。
- 5) 検索可能なドロップダウンメニューから出来事が発生した国を選択し、「続行」をクリックします。
- 6) メッセージを入力します。ペーパークリップのアイコンから添付ファイルをアップロードできます。
- 7) 終了したら、「メッセージを送信」をクリックします。メッセージの内容を2回確認した後、「送信」をクリックします。その後、メッセージと添付ファイルがシステム運営者によって処理されます。
- 8) メッセージを送信した後、通報者は7日以内に受領確認を受け取ります。SMAから返信があった場合にシステム運営者から通知が届くよう、通報者はEメールアドレスを残すことができます。Eメールアドレスは、入力されたEメールアドレスに送信されるコードによって照合されなければなりません。
 - 注記: SMAに所属する人が、通知用に使用されるEメールアドレスを見ることは決してありません。
- 9) 通報者は、上記のハイパーリンクの「+ 新しい通報」ではなく、「ログイン」をクリックして返信を閲覧できます。

スピークアップ電話の使用

- 1) スピークアップ電話チャンネルを使って録音される音声メッセージを残すには、該当する国の電話番号をダイヤルし (電話番号リストは、このユーザーガイドの最後のセクションを参照)、音声案内に従ってください。

- 注記: すべての電話番号がフリーダイヤルではなく、現地の通常の通話料金がかかる場合があります。通報者の国の電話番号が「無料」ではなく、また通報者が費用をかけずに音声録音を残したい場合は、スピークアップアプリ経由で音声メッセージを残すことができます (上記を参照)。

- 2) 通報者は、SMAの組織コードを入力する必要があります。

SMA組織コード: 107347

- 3) 希望する言語を選択します。
- 4) 一意の「通報番号」をメモし、4桁の暗証番号を選択します。
- 5) 音が鳴ったら、電話に向かってメッセージを話します。
- 6) 終了したら「1」を押すか、そのまま電話を切ってください。
- 7) メッセージを送信した後、通報者は7日以内に受領確認を受け取ります。通報者は、スピークアップ電話チャンネルにもう一度電話をかけ、通報番号と暗証番号を入力してメッセージを聞くことができます。

3. 匿名性が保証される方法

通報者は、自分が残したメッセージの内容を完全に管理することができます。メッセージに連絡先が含まれていた場合、その情報はSMAグループコンプライアンスチームへ転送されます。連絡先が含まれていない場合、メッセージは匿名で送信されます。

SMAが接続データ(電話データまたはIPアドレス)にアクセスしたり、通報者の身元を尋ねたりすることはありません。通報者が希望する場合は、公衆電話や個人を特定できない電話またはコンピュータ(SMAのデバイスではなく)を使用できます。

音声メッセージ(スピークアップアプリ経由またはスピークアップ電話チャンネル経由)は一語一句、People InTouchによって書き起こされます。録音された音声ファイルが、SMAグループコンプライアンスチームと共有されることは決してありません。つまり、SMAに所属する人が通報者の音声を聞くことは一切ありません。通報者が希望する場合は、音声メッセージの録音用メッセージを他の人に読み上げてもらっても結構です。

通報者は、匿名性を希望する場合であっても、SMAスピークアップラインを通じて返信を受け取ることができます。通報者はメッセージを残したSMAスピークアップラインチャンネル経由で、SMAからの返信メッセージを読んだり聞くことができ、返信することもできます(上記のセクション「スピークアップラインの使い方」を参照)。

匿名にしておきたい通報者は、自分の連絡先情報が添付文書に記載されていないように、あるいは文書プロパティで確認できないようにしてください。

4. メッセージを送信した後の手順

通報者がSMAスピークアップラインにメッセージを残した直後、システム運営者がメッセージの処理を開始します。

- 音声メッセージはまず文字に書き起こされ、英語またはドイツ語以外の場合は英語に翻訳されます。このステップは、システム運営者が契約するヒューマンサービスプロバイダーによって実施されます。
- メッセージが英語またはドイツ語以外の言語である場合、テキストメッセージは英語に翻訳されます。このステップは、機械翻訳サービスによって実施されます。

書き起こしと翻訳のステップがいったん完了すると、正確なメッセージが元の言語と英語(翻訳された場合)の両方で、SMAグループコンプライアンスチームへ送信されます。このチームがメッセージを審査し、システム運営者に返信を送信します。システム運営者は、必要に応じて、返信内容をメッセージが残された言語に翻訳し、スピークアップシステムへ投稿します。(スピークアップアプリまたはスピークアップ電話チャンネルのいずれかを通じて)音声メッセージを残した通報者のために、システム運営者も返信を記録することになります。

通報者は、SMAのグループコンプライアンスチームから7日以内に返信を受け取ります。通報者は、最初にメッセージを残した時に使用したのと同じスピークアップチャンネル(スピークアップアプリ、スピークアップウェブまたはスピークアップ電話)を使用して、返信を確認します。

5. スピークアップ電話チャンネルの電話番号リスト

国	電話番号 (通話無料または現地の標準料金による番号)
アルバニア	番号: +355 4 530 1801 現地の通話料金がかかります
アルジェリア	番号: +213 983 29 93 38 現地の通話料金がかかります
アンゴラ	番号: +244 226 425 610 現地の通話料金がかかります
アンギラ	フリーダイヤル: 1833 422 2005
アンティグア・バーブーダ	フリーダイヤル: 1833 422 2006
アルゼンチン	番号: +54 11 2039 7280 現地の通話料金がかかります
オーストラリア	番号: +61 2 8284 6262 現地の通話料金がかかります
オーストリア	フリーダイヤル: 0800 909 683
バハマ諸島	フリーダイヤル: 1833 422 2007
バーレーン	番号: +973 1650 1936
バングラデシュ	フリーダイヤル: +880 (0) 9610 998462
バルバドス	番号: +1 (246) 623 9631 現地の通話料金がかかります
ベルギー	フリーダイヤル: 0800 89 326
ベリーズ	フリーダイヤル: 1800 0130 076
ベナン	番号: +229 20 90 0380 現地の通話料金がかかります
バミューダ	フリーダイヤル: 1833 422 2008
ブータン	フリーダイヤル: +975 2 379 003
ボリビア他民族国	フリーダイヤル: 800 105 122
ボスニア・ヘルツェゴビナ	番号: +387 70 330 093 現地の通話料金がかかります
ボツワナ	フリーダイヤル: 800 786 1103
ブラジル	番号: +55 (11) 4700 8838 現地の通話料金がかかります
ブルネイ・ダルサラーム	フリーダイヤル: 801 4657
ブルガリア	フリーダイヤル: 800 210 0645
ブルキナファソ	番号: +226 25 30 09 82 現地の通話料金がかかります
カンボジア	フリーダイヤル: 1800 209 867
カメルーン	フリーダイヤル: +237 6 57 10 31 12
カナダ	番号: +1 (514) 395 0496 現地の通話料金がかかります
ケイマン諸島	番号: +1 (345) 769 5580 現地の通話料金がかかります
チリ	番号: +56 22 483 5917 現地の通話料金がかかります
中国	フリーダイヤル (チャイナ・テレコム経由): 1080 0152 3042
中国	フリーダイヤル (チャイナ・ユナイテッド・ネットワーク経由): 1080 0852 2221
中国	サプライヤーの制約がない全国共通番号: 400 120 1842 現地の通話料金がかかります。
コロンビア	番号: +57 601 242 1247 現地の通話料金がかかります

コスタリカ	番号: +506 4036 0350 現地の通話料金がかかります
コートジボワール	フリーダイヤル: +225 05 66 77 0918
クロアチア	フリーダイヤル: 0800 7745
キプロス	フリーダイヤル: 800 91142
チェコ共和国	フリーダイヤル: 800 050 833
デンマーク	番号: +45 43 31 09 61 現地の通話料金がかかります
ドミニカ	フリーダイヤル: 1833 422 1998
ドミニカ共和国	番号: +1 (829) 947 1996 現地の通話料金がかかります
エクアドル	フリーダイヤル: 1800 001 432
エジプト	フリーダイヤル: 0800 000 0083
エルサルバドル	番号: +503 2230 4752 現地の通話料金がかかります
エストニア	番号: +372 609 3008 現地の通話料金がかかります
エチオピア	フリーダイヤル: 800 86 1919
フィジー	フリーダイヤル: 008 002 650
フィンランド	フリーダイヤル: 0800 392 912
フランス	フリーダイヤル: 080 554 3753
仏領ギアナ	フリーダイヤル: 0800 99 1448
仏領ポリネシア	フリーダイヤル: 0800 91 4886
ジョージア	フリーダイヤル: 1800 008 013
ドイツ	フリーダイヤル: 0800 1818 952
ガーナ	番号: +233 59 699 3553 現地の通話料金がかかります
ギリシャ	フリーダイヤル: 0080 0441 45924 この番号には携帯電話からは繋がりません
グレナダ	番号: +1 (473) 230 0333 現地の通話料金がかかります
グアム	フリーダイヤル: 1833 809 6777
グアテマ	番号: +502 2302 8459 現地の通話料金がかかります
香港	番号: +852 3019 4193 現地の通話料金がかかります
ハンガリー	フリーダイヤル: 06 809 845 89
アイスランド	番号: +354 415 0349 現地の通話料金がかかります
インド	フリーダイヤル: 0008 0005 03159
インドネシア	番号: +62 21 8063 0074 現地の通話料金がかかります
アイルランド	フリーダイヤル: 1800 800 636
イスラエル	番号: +972 3374 1225 現地の通話料金がかかります
イタリア	フリーダイヤル: 800 147 694
ジャマイカ	番号: +1 (876) 677 9125 現地の通話料金がかかります
日本	番号: +81 3 6627 0734 現地の通話料金がかかります
ヨルダン	フリーダイヤル: 0800 23801 モバイル端末からはアクセスできません

カザフスタン	番号: (+7) 877 2735 74582 現地の通話料金がかかります。モバイル端末からはアクセスできません
ケニア	番号: +254 20 765 0957 現地の通話料金がかかります
韓国	番号: +82 2 3700 5146 現地の通話料金がかかります
クウェート	フリーダイヤル: +965 2205 5730
ラトビア	フリーダイヤル: 800 05929
レバノン	フリーダイヤル: 833 816 0193
リトアニア	フリーダイヤル: 8800 30366
ルクセンブルク	番号: +352 342 080 8982 現地の通話料金がかかります
マレーシア	番号: +60 3 7724 3136 現地の通話料金がかかります
マルタ	フリーダイヤル: 8006 5144
マルティニーク	フリーダイヤル: 0800 90 1651
モーリシャス	番号: +230 5 297 0999 現地の通話料金がかかります
メキシコ	番号: +52 55 4780 6198 現地の通話料金がかかります
モルドバ共和国	フリーダイヤル: 080 060 016
モロッコ	番号: +212 5 30 14 41 08 現地通話料金がかかります
ミャンマー	フリーダイヤル: 0800 800 8062
ナミビア	フリーダイヤル: +264 83 380 0103
ネパール	フリーダイヤル: 1800 001 0186
オランダ	番号: +31 10 700 75 03 現地の通話料金がかかります
ニュージーランド	番号: +64 9 913 5892 現地の通話料金がかかります
ニカラグア	番号: +505 7513 7610 現地の通話料金がかかります
ナイジェリア	フリーダイヤル: 070 8060 1221
北マケドニア	番号: +389 2551 3216 現地の通話料金がかかります
ノルウェー	番号: +47 24 14 06 01 現地の通話料金がかかります
オマーン	フリーダイヤル: 8007 4161
パキスタン	フリーダイヤル: 0080 0900 44437
パナマ	番号: +507 308 4480 現地の通話料金がかかります
パプアニューギニア	フリーダイヤル: 0008 61322
パラグアイ	フリーダイヤル: 0098 0044 10266 モバイル端末からはアクセスできません
ペルー	フリーダイヤル: 0800 74535
フィリピン	フリーダイヤル: 1800 8394 8474 グローブ・テレコムデバイスに限り接続可能です
ポーランド	フリーダイヤル: 0080 0012 953
ポルトガル	フリーダイヤル: 800 831 302
プエルトリコ	番号: +1 (787) 200 7305 現地の通話料金がかかります

カタール	フリーダイヤル: 800 101 094
レユニオン	フリーダイヤル: 1800 916 980
ルーマニア	フリーダイヤル: 0800 400 653
サウジアラビア	フリーダイヤル: 800 850 1433
セルビア	番号: +381 10 520 043 現地の通話料金がかかります
セイシェル	フリーダイヤル: 800 131
シンガポール	番号: +65 6403 7051 現地の通話料金がかかります
スロバキア	フリーダイヤル: 0800 113 418
スロベニア	フリーダイヤル: 0800 83115
南アフリカ	番号: +27 (21) 427 7937 現地の通話料金がかかります
スペイン語	番号: +34 900 031 156 現地の通話料金がかかります
スリランカ	番号: +94 (72) 091 0370 現地の通話料金がかかります
スーダン	フリーダイヤル: +249 15 655 9883
スリナム	フリーダイヤル: 833 816 0919
スウェーデン	フリーダイヤル: 020 160 4703
スイス	フリーダイヤル: 080 000 5691
中国台湾省	番号: +886 2 7743 8912 現地の通話料金がかかります
タンザニア連合共和国	フリーダイヤル: 0800 11 1020
タイ	番号: +66 2 844 9693 現地の通話料金がかかります
トリニダード・トバゴ	番号: +1 (868) 224 1869 現地の通話料金がかかります
チュニジア	番号: +216 31 300 338 現地の通話料金がかかります
トルコ	フリーダイヤル: 0080 04488 28602
タークス・カイコス諸島	フリーダイヤル: 1833 462 1355
ウガンダ	番号: +256 41 423 8162 現地の通話料金がかかります
アラブ首長国連邦	フリーダイヤル: 800 0444 0408
英国	フリーダイヤル: 080 0022 4118
アメリカ合衆国	番号: +1 (669) 288 7154 現地の通話料金がかかります
ウルグアイ	フリーダイヤル: 0004 1598 5762
ベネズエラ	番号: +58 212 335 7722 現地の通話料金がかかります
ベトナム	番号: +84 1900 3271 現地の通話料金がかかります
英領バージン諸島	フリーダイヤル: 1833 462 1356
米領バージン諸島	フリーダイヤル: 1833 724 6398
ジンバブエ	フリーダイヤル: +263 867 742 2010



[SMA.de/en](https://www.sma.de/en)

